

被災者生活再建支援制度の抜本的拡充を求める とりくみニュース

《発信元》

東北6県生協連運動事務局
宮城県生活協同組合連合会
責任者 野崎 和夫
TEL 022-276-5162
FAX 022-276-5160
NO. 8 (2015年2月3日)

■ 署名の最終実績 (1月31日現在) 全国で55万筆を超えました。
いよいよ国会へ請願署名の提出をおこないます。

県連	筆数	主な生協の署名数
青森県	31,127筆	コープあおもり15,224筆、青森県民生協2,627筆、青森保健生協2,897筆、津軽保健生協3,281筆、青森県庁生協2,135筆、八戸医療生協823筆、生協とわだ314筆、弘前大生協242筆、十和田市職生協85筆、生活クラブ生協93筆
岩手県	146,393筆	いわて生協109,436筆、岩手学校生協10,640筆、盛岡医療生協6,000筆、生活クラブ生協1,336筆、県婦人団体協議会4,493筆、JA岩手県中央会など農協関係6,355筆、岩手県漁連1,384筆
秋田県	12,305筆	秋田県生協連2,304筆、コープあきた10,001筆
山形県	42,030筆	生協共立社5,817筆、庄内医療生協3,196筆、山形学校生協1,501筆、生活クラブやまがた生協1,308筆、山形大学生協253筆、余目町農協1231筆、山形県労福協27,107筆
宮城県	78,962筆	みやぎ生協39,675筆、あいコープ447筆、大学生協269筆、県南医療生協76筆、宮城県労福協19,739筆、JA宮城中央会3,418筆、宮城県漁協1,432筆、宮城県森林連84筆、大震災復旧・復興支援県民センター12,485筆
福島県	38,335筆	コープふくしま21,243筆、コープあいづ6,535筆、会津医療生協1,649筆、県南生協941筆、パルシステム福島435筆、福島学校生協1,573筆
上記以外の県、(宮城県連到着分)	203,529筆	大阪いずみ市民生協27,515筆、コープあいち18,317筆、日本医療福祉生協18,001筆、いばらきコープ10,047筆、エフコープ生協10,046筆、三重県連9,696筆、とくしま生協8,768筆、岡山県生協連5,842筆、東都生協6,836筆、栃木県生協連4,848筆、富山県生協連3,667筆、コープいしかわ3189筆、新潟県生協連3104筆、愛知県生協連3,168筆、生協労連23,138筆
合計	552,681筆	東北計349,555筆

■ 紹介議員は超党派で協力いただけました。

紹介議員は東北選出議員を中心に、2月3日現在19人の先生方にお引き受けいただきました。自由民主党5人、民主党5人、公明党2人、共産党3人、生活の党2人、次世代の党1人、無所属1人の先生よりご協力いただくこととなりました。

■ 災害議連へ報告してきました。

自然災害議連事務局長の松原仁議員を岩手・宮城・福島県連役員で1月29日(木)に訪問し、請願署名の趣旨、取り組み状況等を署名提出前に報告してきました。制度拡充に向けて災害議連の中で検討していただけるよう要望してきました。

■ 2月12日(木)12時～署名提出集会をおこないます。

住宅の再建は一人ひとりの生活再建のかなめであるとともに、地域の復興を左右する課題です。関係の皆さまのご協力により、全国で55万筆が集約され請願署名を提出する運びとなりました。署名提出にあたり「被災者生活再建支援制度の抜本的拡充を求める請願署名提出集会」の開催をします。

◇日時 2月12日(木)12:00~13:00

◇場所 第二衆議員会館地下1階第6会議室

紹介議員、関係議員に呼びかけるとともに、仮設住宅自治会長や関係団体役員、生協役職員等の参加をおこないます。被災地の声を受け止めていただき制度拡充の実現に向けて、紹介議員の先生方に託します。

全国の生協の皆さまの取り組みに感謝いたします。